

こども園教育・保育についてのアンケート



評価内容

A・・・あてはまる B・・・ややあてはまる C・・・あまりあてはまらない D・・・あてはまらない

あてはまる欄に○を記入して下さい

		項 目	A	B	C	D
子 ど も	1	子どもはこども園に行くのを喜んでいる。	57	24	3	2
	2	子どもは園の自然環境とのかかわりを通して、豊かな心が育てられている	66	20	2	0
	3	子どもは運動会・遠足・生活発表会などこども園の行事を楽しみにし、積極的に参加している。	76	10	1	1
教 諭	4	保育教諭は、笑顔で子ども達に接している。	73	13	2	0
	5	保育教諭は子ども達の健康や体力作りに向けて務めて努力している。	73	14	1	0
	6	保育教諭は子どもに基本的な生活習慣が身に付くように努力している。	74	14	0	0
	7	保育教諭は集団の中で話を聞く態度や、話す姿勢を育てることに努めている。	76	12	0	0
	8	保育教諭は子どもに「さん」付けで呼名している。	84	4	0	0
	9	保育教諭は教育・保育活動において、子ども一人一人を大切に、子どもの活動を認めた声かけ指導をおこなっている。	72	16	0	0
こ ど も 園	10	こども園は遊びを中心に体験を重視した教育・保育活動に取り組んでいる。	72	16	0	0
	11	こども園では、小学校へ憧れを持たせるような活動を設定している。	56	31	1	0
	12	こども園は友達と遊ぶ力を育てることに努めている。	68	19	1	0
	13	こども園は命を大切に作る心や、社会のルールを守る態度を育てている。	67	20	1	0
	14	こども園は保護者が子どもの様子について連絡相談した時に適切に対応し、家庭との連絡を密に行っている。	69	18	1	0
	15	こども園は子ども達の遊びの様子やクラスでの事等、保護者に伝わるように努めている。	63	23	2	0
	16	こども園は外遊びの充実に努めている。	64	22	2	0
	17	保護者としてこども園の行事や活動に積極的に参加している。	51	34	2	1

<101世帯中 88世帯提出>

年度末のお忙しい時期に、アンケートを実施し、88家庭より回答をいただきました。ご協力ありがとうございます。

皆様の率直なご意見をいただき、2019年度の振り返り、次年度に向けて計画を立てたいと思います。

<保護者からの意見>

- いつもニコニコ笑顔で接して下さりありがとうございます。おかげで毎日楽しく登園してくれています。これからもよろしくお願いします。
- 帽子の色を3年間同じ色にして欲しいです。進級ごとに新しく買わずにして欲しい。
- 質問教諭の4~9はよくわかりません。毎日見てるわけではないので、前の園に比べて放任主義のように感じます。よく解らないのですが、小学校に上がる前なので、園の取り組みなのかもしれません。先生とあまり関わる事がないです。
- こども園に入園出来て良かったです。職員の皆さんありがとうございます。
- 子どもの成長する姿を日々感じられて「これできたよ」「これしてる？」と毎日いろいろな事に興味を持っています。
- 園庭と小学校の間にフェンスなどは予定ないでしょうか。降園後に坂の下に降りて遊ぶ子どもがいて少し気になります。どの先生も接し方が柔らかく子どもは先生もこども園も大好きです。
- いつもありがとうございます。園内はいつもきれいで、子ども達にも丁寧に接して下さり感謝しています。
- 他園と比べて散歩が少ない気がします。先生によって伝達の相違や笑顔ある接し方が違うように感じます。
朝玄関にいる先生なら、当番制でも挨拶をして子を迎えて欲しいです。
- 小さなことでも先生が細目に伝えてくれるので、いつも安心して預けています。また、話し方が丁寧で優しく接してくれているので、子どもも家に帰ると色々なことを話してくれるようになりました。いつもありがとうございます。
- 子どもは少なからず緊張して登園しています。笑顔もなく自ら挨拶をしない先生がいて残念に思うことがあります。
- 先生方は子どもの事をよく見て下さり、報告等もしてくれているのでいつも助かっています。引き続きよろしくお願いします。
- 教諭の皆さんが、子ども達に皆さんに「さん」付けで呼名しているように、子ども達同士の間でも「さん」付けで呼名して欲しい。那覇市立金城幼稚園に通園していた娘の頃はそのようにしていたので。こども園に変わったことで子ども同士の「さん」付けがなくなっていたことに、とても驚き残念に思います。
- お迎えに来ると「早くお迎えに来て、園庭で遊んでいる園児と遊びたい」と言います。お迎え後はずっと遊んでもいいことになっているのでしょうか。ずっと遊んでいる何組かいて自分も早くから遊びたいと言ってぐずるので困ります。

<アンケートの結果について>

アンケートの集計から

毎日の子ども達の活動から、多くの園児が楽しんでこども園へ登園しているということで、子ども達にとってより良い環境に近づいている様に思います。新入園児も含めすべての園児が毎日楽しく過ごせるように、これからも環境づくりに励みたいと思います。

保育教諭等に関して、園での出来事等送迎時に伝えるように努めておりますが、伝達の方法や態度に相違があるというご意見をいただきました。“すべての職員がすべての子を預かっている”という意識で教育・保育活動に取り組めるよう職員の質の向上・教育を進めてまいります。挨拶等についても率先して行える様に努めます。園児・保護者の皆さん同士も気持ちよく挨拶しあえる気持ちのいい環境にしたいと思います。

個人もちの道具等について、保護者の負担が軽減されるように次年度以降工夫をしたいと思います。

「さん」付け呼称についてご意見をいただきました。まずは職員を含めた大人が、子ども達に見本を見せ、子ども達も「さん」付け呼称に繋がればと思います。3歳児からの育ちの中で、自己肯定感が育ち、他者を認められるように、しっかりと見本を見せ進めてまいります。

送迎について、金城こども園では車での送迎を含めいくつかのお約束があります。お迎え後は早めに帰宅し体を休められるようお願いをしているところです。一方、他の公園に比べ園庭遊びは、園児にとっても安心して遊べる場でもあります。現在1号認定児は3時を目途に、園庭を開放しております。2号認定児の早めにお迎えを終えた園児も含め、お迎えがまだの園児が、淋しい思いをしないように配慮をお願いします。

金城こども園へ移行して、3年が経とうとしております。毎年アンケートを通じ温かいお言葉や今後の園運営に対するご意見をいただき感謝もうしあげます。

2019年度は保育無償化が始まり、幼児教育の重要性がさらに高まりました。これから幼児教育では、子ども達の主体的な活動を通じた心の育ちが重要視されています。

金城こども園では、1年間の前半をこども園での生活を身に付ける時期とし、こども園の生活に慣れたころから、広い園庭やコーナー遊びを中心に子ども達の「遊びたい」から生まれる興味・関心を広げる活動に取り組んでおります。

保護者の皆様にもご理解いただけるよう、次年度以降も職員一同で取り組みし、地域から選ばれる園でいられるよう、よりよい教育・保育活動に励み、金城地域の幼児教育に少しでも貢献できるよう更に努力してまいります。

今後とも、子ども達の健やかな成長を願い、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

金城こども園
園長 宮里 盛猛